本市における在宅医療・介護連携の課題抽出と対応策の検討について

１　目的

・「在宅医療・介護連携推進事業の手引き　Ver４」において、地域のめざすべき姿やあるべき姿（目的、目標）はどのようなものかを考えた上で、現状分析、課題抽出、施策立案を行ったうえで、対応策を実施し、評価を行い理想とする姿へ向かって改善を講ずることで、ＰＤＡＣサイクルに沿った取組の推進が求められるとされている。

・本市の評価指標結果から、各分野の立場において、現状分析及び課題抽出を行い、対応策を検討し、今後の取組についての意見を得ることで、切れ目のない住宅医療と介護が提供される体制の構築推進・深化を図り、在宅医療・介護の連携の推進につなげる。

２　検討をいただきたい事項

「入退院支援」及び「看取り」の場面において、次の点について、御意見及び御検討等をお願いしたい。

⑴　各現場における現状について

⑵　本市における在宅医療・介護連携の課題について

⑶　令和９年度以降の取組について